



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.hovukai.org/>

第200号

発行:2022年12月15日

発行責任者:

特定医療法人社団 鵬友会

変化に対応し、地域貢献に努める

フジヤマ病院 経理課長 望月 洋仁



鵬友会富士宮市4事業所フジヤマ病院、介護保険施設リハビリケア、介護保険施設いかる野、居宅介護支援事業所フジヤマの経理を担当させていただいております。鵬友会の一員となり様々な変化がありました。財務・給与ソフトがクラウドとなり、本部また各施設間のデータ連携が容易になり、複数台のデバイスから同時に利用することが可能になり業務効率につながりました。

今年、施設整備の更新として非常用発電機・暖房用温水ボイラの工事を行いました。暖房用温水ボイラでは重油を使用しているため、ランニングコスト削減に繋がったと考えています。年末には光電話・フレッツ光に変更するための工事を予定しております。多機能電話の台数が少なかった外来に増設・コードレスの設置をしていき、又、当院で撮影したレントゲンをPACSとして湘南泉病院へ読影依頼することが今後可能となり、安心して患者様に医療提供できる体制が整備されつつあります。来年早々にはオンライン資格確認の運用も始まります。資格過誤によるレセプト返戻作業削減や受付業務の手間削減、患者様の限度額適用認定証などの情報の確認、医療情報の入手による正確な提供などの体制が整備されます。フジヤマ病院に来院される患者様やご家族様には来院しやすく、高齢者に親切に対応できるように心がけていきます。又、事務職員の負担が軽減されることから、健診業務への充実を図りたいと思います。

長期化するコロナ禍で、病院の機能充実がさらに求められております。様々な情報や変化に対応しながら私達事務職員も日々奮闘しています。今年の7

月、8月には発熱外来に延べ500人の外来患者様が来院しました。院内トリアージを行い、発熱外来にて対応するよう徹底いたしました。ほとんどの方がフジヤマ病院に初めて来院する患者様でした。私達事務職員も発熱患者対応のため標準予防策を学び、感染対応に心がけながら受付対応も丁寧に行うことができました。

現在、海外でオミクロン株の派生型がいくつか見つかかり、第8波の到来が心配されております。第7波以上の高い波になると予想されており、新型コロナワクチンの適切な接種で感染予防、重症化予防に一定の効果を発揮すると言われております。フジヤマ病院では昨年4月より富士宮市から委託されデープリーザーを設置し、富士宮市民はもちろん、市外・県外の新型コロナワクチン接種を積極的に行っております。又、市内の医療従事者の接種・特別養護老人ホームや障害者施設へ多数訪問し接種を行っております。

そのような中、11月、財政制度等審議会の分科会にて、現在は全額国費負担の新型コロナワクチン接種費用について「特例的な措置は廃止すべき」と提起し、重症化率などを考慮し、実費の徴収を含めた定期接種化を検討するよう求めています。今後、インフルエンザ予防接種のように実費徴収となった場合、受付での混雑、会計窓口での負担が心配となりますが、変化に対応し、より良いサービスを提供出来ればと思います。

ますます高齢化が進む地域ではありますが、フジヤマ病院の役割を果たしながら、これからも地域に貢献できるように努めていきたいと考えています。

令和4年度分 健康診断（湘南泉病院）

今なら間に合います！

令和4年3月31日まで

健康診断が無料で受けられます！

湘南泉病院で

ご予約を

【対象者】

横浜市在住の75歳以上の方（神奈川県後期高齢者医療広域連合の後期高齢者被保険者証をお持ちの方）
※今年度中に75歳を迎えるかたで、今年度すでに健診を受けられた方は無料健診を受けることはできません。

ご予約窓口 健診室直通 ☎ 045-815-2051 月～金（祝日を除く） 9時～16時

令和4年度 横浜市摂食嚥下障害・誤嚥性肺炎対策多職種連携研修



令和4年11月29日（火）横浜市泉区医師会主催による『令和4年度横浜市摂食嚥下障害・誤嚥性肺炎対策多職種連携研修』を開催いたしました。当日は、実地とZoomによるライブ配信を行い98名の方々にご参加いただきました。ご参加いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。

今回は、高齢者の在宅療養者が増加する中で、課題となっている摂食嚥下障害や誤嚥性肺炎の対応ができる人材を育成し、地域における医療・介護等の多職種連携を強化することを目的に、【湘南泉病院での摂食嚥下チームの取組みについて】講演させていただきました。

講演① 「摂食嚥下障害の病態生理
～嚥下内視鏡検査を中心に～」
演者：湘南泉病院 消化器内科 初谷 守朗

講演② 「嚥下障害のリハビリテーション」
演者：湘南泉病院 言語聴覚士3名

講演③ 「嚥下障害のリハビリテーション」
演者：湘南泉病院 言語聴覚士 非常勤 松下 秀明

参加者の皆さん熱心に聴講され非常に好評でした。
今後も地域の医療・介護等の多職種連携を密にし、地域医療に貢献できるように頑張っております。



横浜市泉区医師会 3階会議室
実地開催+Zoomによるライブ配信